

令和9年度

編入学生募集要項

推薦 選 拔	WEB 事前登録期間	令和8年5月11日（月）～5月22日（金）
	出願書類受付期間	令和8年5月18日（月）～5月22日（金）
	検 査 日	令和8年6月11日（木）
	合 格 発 表 日	令和8年6月23日（火）
一 般 選 拔	WEB 事前登録期間	令和8年6月22日（月）～7月3日（金）
	出願書類受付期間	令和8年6月29日（月）～7月3日（金）
	検 査 日	令和8年7月22日（水）
	合 格 発 表 日	令和8年8月7日（金）



独立行政法人国立高等専門学校機構

函館工業高等専門学校

〒042-8501 北海道函館市戸倉町14番1号

TEL 0138-59-6333, FAX 0138-59-6330

E-mail kyomu@hakodate-ct.ac.jp

ホームページ <https://www.hakodate-ct.ac.jp/>

入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）

【求める人材像】

函館高専は工学の知識とスキルを通して社会に貢献し、未来を柔軟で力強く生き抜く人材へと成長したい人を国内外から広く受け入れます。具体的には次のような人を歓迎します。

（4年次編入学）

- 将来取り組んでみたい課題を表現できる人
- 生徒会、部活動、委員会等のような他者との関わりのなかで得られた経験を持つ人
- 自らの意見や考えを的確に伝えることができる人
- 国際社会で活躍したいと考えている人

生産システム工学科	機械・電気電子・情報に関連する技術（たとえば福祉機器の開発、ロボット技術、エネルギー技術、電子機器・通信技術・コンピュータやネットワーク技術）を身につけ、社会の課題解決や発展に貢献したいと考えている人
物質環境工学科	化学や生物工学の知識を身につけ、農水産業の発展や環境問題への取り組みを通し、地域や日本・世界の課題や発展に貢献したいと考えている人
社会基盤工学科	私たちの生活を支えるインフラ（社会基盤）の設計・建設・デザイン、まちづくりの知識を身につけ、自然災害から人命を守り、自然再生可能エネルギーの利用をはじめとした自然と調和した持続可能な未来社会の課題解決や発展に貢献したいと考えている人

【入学者選抜方針】

（4年次編入学）

推薦選抜は、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、入学を希望する学科のアドミッション・ポリシーに定めた観点で面接（人物評価・専門科目に関する高等学校学習範囲の基礎知識）を行い、調査書の内容も踏まえて総合的に評価します。

一般選抜は、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学科共通の基盤としての数学、さらには入学を希望する学科のアドミッション・ポリシーに定めた観点で専門科目に関する学力検査を行い、面接と調査書を合わせて総合的に評価します。

令和9年度 函館工業高等専門学校編入学生募集要項

(1) 推薦選抜

1. 募集する学科, コース, 人員及び編入学年

学 科	コ ー ス	募集人員	編入学年
生産システム工学科	機 械 コ ー ス	若干名	第4学年
	電気電子コース		
	情 報 コ ー ス		
物質環境工学科	物質環境コース	若干名	
社会基盤工学科	社会基盤コース	若干名	

2. 入学検査に関する日程

WEB 事前登録期間	令和8年5月11日(月)～5月22日(金)
出願書類受付期間	令和8年5月18日(月)～5月22日(金)
検 査 日	令和8年6月11日(木)
合 格 発 表 日	令和8年6月23日(火)

3. 出願資格

次の(1)及び(2)のすべてに該当し、在籍(出身)高等学校長が人物・学力ともに優秀と認め責任をもって推薦できる者で、合格した場合、入学を確約できる者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校の後期課程を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者(志願者の卒業(在籍)学科は問いません。)
- (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者

4. 出願手続等について

(1) 志願者によるWEB事前登録

志願者は、WEB出願サイトへの必要情報の入力及び検定料(16,500円)の納入を行い、手続き終了後に発行される「写真票」を在籍(出身)学校へ提出してください。

- ・WEB事前登録期間：令和8年5月11日(月)9:00～5月22日(金)16:00

(2) 在籍(出身)学校長による出願書類の提出

在籍(出身)学校長は、(3)出願書類一覧に基づき、出願期間内に一括して提出してください。

- ・受付期間：令和8年5月18日(月)～5月22日(金)(必着)
- ・受付時間：9:00から16:00まで
- ・受付場所：函館工業高等専門学校 学生課教務係

※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「編入学出願書類在中」と朱書きしてください。

(3) 出願書類一覧

ア. 写 真 票	WEB 事前登録終了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。 ※切り取った「受験票」は大切に保管し、検査当日必ず持参してください。
イ. 推 薦 書	本校所定の用紙に、在籍（出身）高等学校長が作成したもの。
ウ. 調 査 書	国公立大学に提出するものと同じの様式を使用し、在籍（出身）学校長が作成し厳封したものを提出してください。 なお、令和9年3月卒業見込みの者については、次のとおり記入してください。 a. 「各教科・科目の学習の記録」は第3学年（定時制にあっては、第4学年）の第1学期まで記載してください。 b. 「履修単位数の計」は第3学年（定時制にあっては、第4学年）の現に履修中の単位をもって算出記載してください。 c. 「評定平均値及び学習成績概評」は第3学年（定時制にあっては、第4学年）の第1学期まで記載してください。 ※ a～cについて、在籍学校の事情により算出が困難である場合は、第2学年までの内容で記載してください。
エ. 卒業（見込） 証 明 書	在籍（出身）学校所定の用紙を使用し、在籍（出身）学校長が証明したもの。 在籍学校の事情により出願時点で卒業見込証明書の発行ができない場合は、在学証明書を提出してください。
オ. そ の 他	高等学校等卒業後、学歴及び職歴がある場合は、在学証明書等をご提出いただく場合があります。該当がある場合は事前にご相談ください。

(4) 検定料の取り扱いについて

①災害救助法適用地域における災害で被害を受けた受験生への検定料免除

前年度の入学者選抜試験実施日から、今年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(1)又は(2)に該当する方は、手続きについてご案内しますので、出願前に学生課教務係へご連絡ください。

- (1) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む。）の被害を受けた場合
- (2) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む。）した場合

②振込済の検定料は、返還いたしません。ただし、次の場合は検定料の返還請求ができます。該当する場合は必ず学生課教務係まで連絡してください。

- ・WEB 事前登録により検定料を納入したが出願書類を提出しなかった場合。
- ・検定料を二重に払い込んだ場合。

(5) 出願手続における留意事項

- ①各期間内に、WEB 事前登録及び出願書類の提出を完了してください。なお、いずれか一つでも完了していない場合は、出願を受理しません。

- ②出願書類等に不備のあるものは受け付けません。
- ③出願書類受理後は、記載事項の変更、書類の返還には応じられません。
- ④出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学を取り消すことがあります。

5. 選抜方法

面接（人物評価・専門科目に関する高等学校学習範囲の基礎知識）（100点満点）及び在籍（出身）学校長からの調査書の内容も踏まえて、総合的に行います。

（1）面接（人物評価・専門科目に関する高等学校学習範囲の基礎知識）の日時及び場所

検査日	時間	科目等	場所
令和8年6月11日（木）	8:40～8:50	受付	函館工業高等専門学校 （北海道函館市戸倉町 14番1号）
	9:00～	面接（人物評価・専門科目に関する高等学校学習範囲の基礎知識）	

（2）「専門科目に関する高等学校学習範囲の基礎知識」の対象範囲

学 科	コ ー ス	検査科目	範 囲
生産システム 工 学 科	機 械 コ ー ス	機 械 工 学	力と仕事、応力とひずみ、はり
	電 気 電 子 コ ー ス	電 気 電 子 工 学	電気回路の要素、直流回路、磁気と静電気、交流回路
	情 報 コ ー ス	情 報 工 学	プログラミング（C言語）、ハードウェアの仕組み、ネットワーク
物質環境工学科	物質環境コース	化 学	有機化学、無機化学の基礎
社会基盤工学科	社会基盤コース	土 木 工 学	梁（内力、影響線、応力、たわみ）、 応力と材料の強さ、柱、トラス

（3）検査の当日、受験者の携帯するものは次のとおりです。上靴は必要ありません。

受験票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム）、腕時計（特殊機能を有しない腕時計に限る）

6. 受験上合理的配慮の提供を希望する場合

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに学生課教務係（0138-59-6333）までご相談ください。

なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の1か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮が受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

また、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

7. 合格発表

令和8年6月23日(火)9:00, 合格者の受験番号を本校ホームページで公開するほか, 合格者及び在籍(出身)学校長に文書で通知します。

なお, 合格・不合格に関する電話等の問い合わせには一切応じられません。

本校ホームページ <https://www.hakodate-ct.ac.jp/exam/hi03/>

8. 編入学手続について

編入学に必要な手続きについては, 令和9年2月下旬に関係資料を郵送します。

なお, 編入学に際して, 学修状況等の確認のため, 入学前に合格学科の関係教員と面談等を行うことがあります。

9. 追試験

所定の期間に出願手続きを完了した者のうち, 以下のとおり本試験を受験できない者に対し, 受験機会を確保するため, 追試験を実施します。

(1) 対象者

- ・学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第十八条に定める感染症に罹患, 又は罹患している疑いがあり, 本試験を受験できない者
- ・その他, 受験者自身の責めに帰することができない理由(月経随伴症状等の体調不良含む)で本試験を受験できず, 追試験の受験を申請した者で, 本校がその申請を認めた者

(2) 手続き方法

追試験の受験を希望する場合は, 令和8年6月11日(木)8:50までに在籍(出身)学校を通じて申し出てください。また, 令和8年6月15日(月)までに, 追試験受験願に医療機関による証明を受けた診断書(感染症に罹患した場合)又は病院を受診したことがわかる書類(医療機関発行の領収書又は処方箋等)(感染症に罹患している疑いがあった場合)を添えて, 在籍学校を通じて提出してください。なお, 追試験受験願及び診断書(ひな形)の様式は, 本校ホームページからダウンロードし, A4縦で印刷したものを使用してください。また, 診断書は, 医療機関が発行する様式のものでも差し支えありません。

(3) 追試験日時, 追試験会場, 判定結果の通知等

在籍(出身)学校長を通じて連絡します。

10. 「推薦選抜」に合格とならなかった者について

「推薦選抜」の結果, 合格とならなかった者で「一般選抜」の受験を希望する者は, 再度出願の手続きを行ってください。なお, この際は「調査書」及び「卒業(見込)証明書」の提出は必要ありません。

(2) 一般選抜

1. 募集する学科，コース，人員及び編入学年

学 科	コ ー ス	募集人員	編入学年
生産システム工学科	機 械 コ ー ス	若干名	第4学年
	電気電子コース		
	情 報 コ ー ス		
物 質 環 境 工 学 科	物質環境コース	若干名	
社会基盤工学科	社会基盤コース	若干名	

2. 入学検査に関する日程

WEB 事前登録期間	令和8年6月22日（月）～7月3日（金）
出願書類受付期間	令和8年6月29日（月）～7月3日（金）
検 査 日	令和8年7月22日（水）
合 格 発 表 日	令和8年8月7日（金）

3. 出願資格

次の（1）及び（2）のすべてに該当する者とする。

- （1）高等学校若しくは中等教育学校の後期課程を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者（志願者の卒業（在籍）学科は問いません。）
- （2）実用英語技能検定（英検）で準2級（1次試験）以上に合格している者又は出願年度を含む直近3年以内にTOEIC L&R（公開テスト又はIPテスト）で350点以上取得している者

4. 出願手続等について

（1）志願者によるWEB 事前登録

志願者は、WEB 出願サイトへの必要情報の入力及び検定料（16,500円）の納入を行い、手続き終了後に発行される「写真票」を在籍（出身）学校へ提出してください。

- ・WEB 事前登録期間：令和8年6月22日（月）9：00～7月3日（金）16：00

（2）在籍（出身）学校長による出願書類の提出

在籍（出身）学校長は、（3）出願書類一覧に基づき、出願期間内に一括して提出してください。

- ・受付期間：令和8年6月29日（月）～7月3日（金）（必着）
- ・受付時間：9：00 から 16：00 まで
- ・受付場所：函館工業高等専門学校 学生課教務係

※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「編入学出願書類在中」と朱書きしてください。

(3) 出願書類一覧

ア. 写 真 票	<p>WEB 事前登録終了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。 ※切り取った「受験票」は大切に保管し、検査当日必ず持参してください。</p>
イ. 調 査 書	<p>国公立大学に提出するものと同一の様式を使用し、在籍（出身）学校長が作成し厳封したものを提出してください。 なお、令和9年3月卒業見込みの者については、次のとおり記入してください。</p> <p>a. 「各教科・科目の学習の記録」は第3学年（定時制にあっては、第4学年）の第1学期まで記載してください。</p> <p>b. 「履修単位数の計」は第3学年（定時制にあっては、第4学年）の現に履修中の単位をもって算出記載してください。</p> <p>c. 「評定平均値及び学習成績概評」は第3学年（定時制にあっては、第4学年）の第1学期まで記載してください。</p>
ウ. 卒業（見込） 証 明 書	<p>在籍（出身）学校所定の用紙を使用し、在籍（出身）学校長が証明したもの。</p>
エ. 英語能力に 関する書類	<p>以下2種類のうち、いずれか一方の原本。 なお、原本については内容確認後、検査当日までに返却します。</p> <p>(1) TOEIC 公開テストの公式認定証(Official Score Certificate) 又は TOEIC-IP テスト (TOEIC Institutional Program) のスコアレポート (Score Report) ※いずれも 350 点以上 ※公式認定証又はスコアレポートの再発行の対象は、試験日から2年以内のものに限られるので、注意してください。 ※TOEIC 公開テストのデジタル公式認定証については、各自で印刷したものを提出してください（なお、TOEIC 申込サイトからの閲覧・ダウンロードは試験日から5年以内のものに限られます）。</p> <p>(2) 実用英語技能検定（英検）の合格証明書（準2級（1次試験）以上）</p>
オ. そ の 他	<p>高等学校等卒業後、学歴及び職歴がある場合は、在学証明書等をご提出いただく場合があります。該当がある場合は事前にご相談ください。</p>

(4) 検定料の取り扱いについて

①災害救助法適用地域における災害で被害を受けた受験生への検定料免除

前年度の入学者選抜試験実施日から、今年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(1)又は(2)に該当する方は、手続きについてご案内しますので、出願前に学生課教務係へご連絡ください。

- (1) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む。）の被害を受けた場合
- (2) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む。）した場合

②振込済の検定料は、返還いたしません。ただし、次の場合は検定料の返還請求ができます。

該当する場合は必ず学生課教務係まで連絡してください。

- ・WEB 事前登録により検定料を納入したが出願書類を提出しなかった場合。
- ・検定料を二重に払い込んだ場合。

(5) 出願手続における留意事項

- ①各期間内に、WEB 事前登録及び出願書類の提出を完了してください。なお、いずれか一つでも完了していない場合は、出願を受理しません。
- ②出願書類等に不備のあるものは受け付けません。
- ③出願書類受領後は、記載事項の変更、書類の返還には応じられません。
- ④出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学を取り消すことがあります。

5. 選抜方法

学力検査、在籍（出身）学校長からの調査書及び面接を総合して行います。

評価は、学力検査を数学（100 点満点）、志望学科及び各コースの専門科目（100 点満点）の合計 200 点満点とし、調査書・面接結果を 60 点満点とし、総得点 260 点満点で行います。

(1) 学力検査科目及び範囲

一般科目 100 点満点

学 科・コース	検査科目	範 囲
共 通	数学	数学Ⅰ，数学Ⅱ

専門科目（各学科，コース） 100 点満点

学 科	コ ー ス	検査科目	範 囲
生産システム 工 学 科	機 械 コ ー ス	機 械 工 学	力と仕事，応力とひずみ，はり
	電 気 電 子 コ ー ス	電 気 電 子 工 学	電気回路の要素，直流回路，磁気と静電気，交流回路
	情 報 コ ー ス	情 報 工 学	プログラミング（C 言語），ハードウェアの仕組み，ネットワーク
物質環境工学科	物質環境コース	化 学	有機化学，無機化学の基礎
社会基盤工学科	社会基盤コース	土 木 工 学	梁（内力，影響線，応力，たわみ）， 応力と材料の強さ，柱，トラス

(2) 学力検査・面接日時及び場所

検査日	時間	科目等	場所
令和 8 年 7 月 22 日（水）	8:40～ 8:50	受 付	函館工業高等専門学校 （北海道函館市戸倉町 14 番 1 号）
	9:00～10:30（90 分）	数 学	
	10:50～12:20（90 分）	専門科目	
	13:20～	面 接	

(3) 学力検査の当日、受験者の携帯するものは次のとおりです。上靴は必要ありません。

受験票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム）、腕時計（特殊機能を有しない腕時計に限る）、関数電卓・定規（問題の内容によっては使用不可となる場合があります）、昼食

6. 受験上合理的配慮の提供を希望する場合

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに学生課教務係（0138-59-6333）までご相談ください。

なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の1か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮が受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

また、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

7. 合格発表

令和8年8月7日（金）9：00、合格者の受験番号を本校ホームページで公開するほか、合格者及び在籍（出身）学校長に文書で通知します。

なお、合格・不合格に関する電話等の問い合わせには一切応じられません。

本校ホームページ <https://www.hakodate-ct.ac.jp/exam/hi03/>

8. 編入学手続について

編入学に必要な手続きについては、令和9年2月下旬に関係資料を郵送します。

なお、編入学に際して、学修状況等の確認のため、入学前に合格学科の関係教員と面談等を行うことがあります。

9. 追試験

所定の期間に出願手続きを完了した者のうち、以下のとおり本試験を受験できない者に対し、受験機会を確保するため、追試験を実施します。

(1) 対象者

- ・学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- ・その他、受験者自身の責めに帰することができない理由（月経随伴症状等の体調不良含む）で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

(2) 手続き方法

追試験の受験を希望する場合は、令和8年7月22日（水）8：50までに在籍（出身）学校を通じて申し出てください。また、令和8年7月24日（金）までに、追試験受験願に医療機関による証明を受けた診断書（感染症に罹患した場合）又は病院を受診したことがわかる書類（医療機関発行の領収書又は処方箋等）（感染症に罹患している疑いがあった場合）を添えて、在籍学校を通じて提出してください。なお、追試験受験願及び診断書（ひな形）の様式は、本校ホームページからダウンロードし、A4縦で印刷したものを使

用してください。また、診断書は、医療機関が発行する様式のものでも差し支えありません。

- (3) 追試験日時、追試験会場、判定結果の通知等
在籍（出身）学校長を通じて連絡します。

(3) 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された出願書類や WEB 事前登録サイトに入力した情報及び入学者選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学手続き
- (2) 入学後の教育・指導
- (3) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (4) 入学料・授業料免除に関する業務
- (5) 奨学金に関する業務

(4) 入学料・授業料について

- (1) 入学料 84,600 円（予定）

※入学手続き書類の送付時に確定額を通知します。

※入学手続き時に納入することとなります。

※既納の入学料はいかなる理由があっても返還できませんので、ご承知おきください。

（入学料減免制度申請者による判定結果通知前の納付を含む）

- (2) 授業料 年額 234,600 円（予定）

※入学手続き書類の送付時に確定額を通知します。

※前期（5月）と後期（10月）の2回に分けて納入することとなります。

(5) 入学料・授業料の減免制度について

- (1) 入学料の減免

① 高等教育の修学支援新制度

非課税世帯又はこれに準ずる世帯を対象に、入学料・授業料の減免と給付奨学金が一体となった国策による経済支援策で、令和2年度から新たに開始した制度です。

減免の認定（採用）区分は、徴収予定額の3/3免除（第Ⅰ区分）、2/3免除（第Ⅱ区分）、1/3免除（第Ⅲ区分）、3/3免除（多子世帯区分）の4区分あり、給付奨学金も同一の認定（採用）区分により、日本学生支援機構から毎月定額が支給されます。

申請時期は、高校在学中の「予約採用」と本校編入学後の「在学採用」の2回あります。

② 入学料免除（高専機構内制度）

以下に該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき、家計基準を踏まえて選考のうえ、入学料の減免又は徴収を猶予される制度があります。

- ・学資負担者が死亡した場合（入学前1年以内）
- ・入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合（入学前1年以内）

(2) 授業料の減免

①高等教育の修学支援新制度

上記(1)-①に同じ

②災害等の特別な事由による授業料免除(高専機構内制度)

以下に該当し、授業料の納付が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき、家計基準を踏まえて選考のうえ、授業料の減免又は徴収を猶予される制度があります。

- ・学資負担者が死亡した場合
- ・学生若しくは学資負担者が風水害の災害を受けた場合

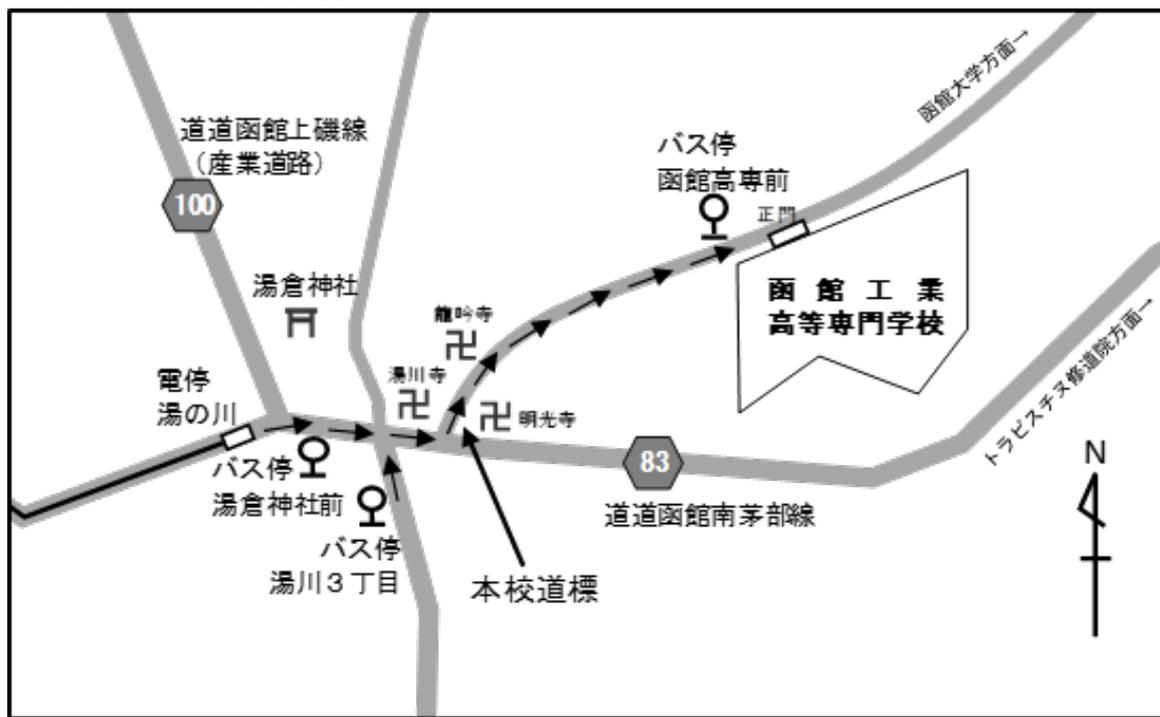
※事由発生日は、免除算定基準日前6月以内(入学した日の属する期分の授業料を免除する場合は、入学前1年以内)であること。

(6) 募集要項, 学校案内についての問い合わせ先

函館工業高等専門学校 学生課教務係

(電話 0138-59-6333, FAX 0138-59-6330, E-mail kyomu@hakodate-ct.ac.jp)

●検査会場（函館工業高等専門学校）



検査会場までの主な交通機関

< JR新函館北斗駅から >

- ① はこだてライナー乗車（所要時間約19分）函館駅下車

< JR函館駅から >

- ① 函館バス（82系統）に乗車（所要時間約40分）高専前下車
- ② 函館バス（95系統）に乗車（所要時間約25分）湯倉神社前下車
徒歩（所要時間約15分）またはタクシーに乗車（所要時間約3分）高専まで
- ③ 路面電車（2系統, 5系統）に乗車（所要時間約30分）湯の川終点下車
徒歩（所要時間約15分）またはタクシーに乗車（所要時間約3分）高専まで
- ④ タクシーに乗車（所要時間約20分）高専まで

< 函館空港から >

- ① 函館バス（7系統[A・B・E・F]）に乗車（所要時間約15分）
湯倉神社前下車 徒歩（所要時間15分）高専まで
- ② タクシーに乗車（所要時間約10分）高専まで